



株式会社スマートラウンド  
従業員数 / 1-50名

株式会社スマートラウンドは、「スタートアップが可能性を最大限に発揮できる世界をつくる」をミッションに掲げ、スタートアップと投資家のためのデータ作成・管理プラットフォーム「smartround」の開発・提供を行っています。smartroundは現在4,400社以上のスタートアップ、60社以上の投資家・アドバイザーに利用されており、急成長を遂げているプロダクトです。

## Admina導入で実現!!

# スタートアップ企業の退職者アカウントのゼロ化

退職者アカウントの残存によるリスク

高いSaaSカバー率によりSaaSの可視化

シンプルなSaaSのアカウント管理

### Q：Adminaを導入前のSaaS課題を教えてください

私が入社する以前は、上司にあたるCTOとバックオフィスの担当者の2人でSaaSを管理していました。使用しているSaaSの一覧とサービスの管理者が誰であるかといった内容を管理台帳に入力していました。そのため、シャドーITを抑制する効果は、一定程度あったと思っています。

しかし、管理台帳に記載のある管理者以外のアカウントが何件あって、従業員の誰がアカウントを持っているかなどの情報までは厳密に管理されていない状況でした。

SaaSの契約情報についても、十分な管理はされていなかったかもしれません。バックオフィスが経理面も担当していたのですが、どのSaaSが今月から契約が切り替わって、いくら支出があったかというところまでコーポレートITの間も踏み込んで、積極的に管理するということまではできていなかったと思います。

その後、私が入社しコーポレートITの担当をCTOから引き継ぎまし

た。そのCTOとの間で**リスクが高いと認識していたのが、退職者アカウントを放置してしまうことでした**。弊社は業務委託で一時的に関わる方も多く、退職者アカウントができやすい環境なので、管理がより難しいんですね。このリスクに対して、効率的に削減していく方法をいろいろ調べることから対応を開始しました。



SRE/コーポレートITグループ  
エンジニアリングマネージャー 山原 崇史 様

### Q：Adminaの導入について教えてください

当時、社内では**35個くらいのSaaSサービスを使用**していました。Google WorkspaceやSlackなど全従業員向けに導入しているものだけでなく、自社で開発している「smartround」というSaaSのために必要なメール系のSaaSや監視系のSaaSなど国内外に限らず様々なSaaSを社内では使用しています。**SaaS管理ツールの導入で1番重要視していたのは、弊社が使用しているSaaSのカバー率**でした。SaaS管理ツールを導入した時に、一部のSaaSは管理できるが、その他大半のものの管理ができなくなると、投資対効果が良くないので、評価の軸として大きく見ていました。さらに会社がアーリーステージのスタートアップなので、コスト面も重要な選定ポイントでした。私自身が初めてコーポレートIT担当として検証する中で、多機能や重厚なツールの場合に、初期設定ですごく時間がかかったり、今のスキルだと使いこなせないなどの側面もあると気づきました。そこで、**比較的容易に導入できて、すぐ効果が得られることをポイントにした**ほうが良いと感じました。検討期間として1ヶ月弱ぐらいを想定しており、実際2~3週間ぐらいの検討でAdminaの導入を決断しました。

### Q：Adminaの導入効果を教えてください

Adminaの導入により、**退職者アカウントが残る状況はほぼゼロに達成できて**いると思います。残っているアカウントに対しても、数日~1週間以内には、何かしらのアクションをとることができています。先日もAdminaのカスタマーサクセスの方とお打ち合わせさせていただき、退職者・不明アカウントが0だったのですが、それは他社さんと比べても非常に優秀な状況とお言葉をいただきました。

**退職者・不明アカウントが1つでもあると、それは異常**というポリシーでやっていたのですが、それが正しい姿だったんだと、改めて思うことができました。Adminaを導入する前から目指していた状況ですし、導入したことで**アカウント情報を可視化されることで、より一層徹底して管理することができるようになった**と思います。